

地域コミュニティを育む方策 検討資料

＜地域活動の状況と地域の範囲の考え方＞

第1層：練馬区全域

第2層：行政サービスの拠点等（3～6地域）

- ＜テーマ別活動＞
- ・生涯学習・スポーツ活動
 - ・ボランティア活動
 - ・まちづくり・環境保全活動
 - ・地域福祉団体
 - ・NPO など

- ・防犯協会 3
- ・交通安全協会 3
- ・消防団 3団・23分団
- ・育児支え合い事業援助会員（4地域）
- ・SSC（総合型地域スポーツクラブ）6 など

第3層：地域のネットワーク

- ・青少年育成地区委員会 17
- ・地区祭実行委員会 17
- ・民生児童委員地区協議会 20
- ・町会連合会支部 16 など

第4層：身近な地域コミュニティ

＜身近な地域の活動＞

- ・町会・自治会 258
- ・老人クラブ 139
- ・商店会 110
- ・民生・児童委員564名
（うち主任児童委員 39名）
- ・防災会 282 など

＜学校区等を基盤とした活動・組織等＞

- （小学校区69、中学校区34）
- ・学校応援団（小学校単位、33校で設立）
- ・学校開放運営委員会（小中学校のうち50校で設立）
- ・保育園・幼稚園・小中学校のPTA・父母の会など
- ・青少年委員（小学校区ごとに1名）
- ・避難拠点運営連絡会（全区立小中学校103校）
- ・地域防犯・防火連携組織 など

＜地域施設を単位とした活動＞

- ・地区区民館運営委員会（協議会） 22
- ・地域集会所管理運営委員会 17 など

- ＜検討の視点＞
- ・若い世代や、新しく転入してきた人等がコミュニティ活動に参加しやすい仕組みづくり
 - ・既存の組織の活性化
 - ・組織・人のネットワークづくり
 - ・それぞれの地域にあったやり方がとれる仕組みの工夫
 - ・地域の調整役となる人材の発掘・育成
 - ・既存の地域施設等の有効活用

＜地域コミュニティ支援のイメージ図＞

